

- 問1 弥生時代、稲作が西日本から東日本へと普及して食糧の蓄えができるようになると、各地で土地や水をめぐる争いが起こり、小さな国々が誕生しました。こうした中、倭の奴国の王が中国の王朝へ使いを送った目的や背景として最も適切な説明を選びなさい。（2022年 広島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 中国の後漢の光武帝から金印を授かることで、自らの支配の正当性を背景に権力を強めようとした。 | 2. 巨大な前方後円墳を築造するための最新技術を導入し、日本列島全体の統一を早急に成し遂げようとした。 | 3. 鉄製農具や須恵器の製作技術を独占し、縄文時代から続く狩猟・採集の生活をより豊かにしようとした。 | 4. 土偶を用いた独自の祭祀を中国に認めてもらうことで、大陸での宗教的な影響力を拡大しようとした。 |
|--|---|--|---|
- 問2 卑弥呼が中国の魏に使いを送り、「親魏倭王」の称号や金印、銅鏡などを授かった背景として、最も適切な説明を選びなさい。（2017年 長崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 中国の律令制度を日本に持ち帰り、戸籍の作成や租・庸・調の税制を整えるための助言を求めたため。 | 2. 中国から仏教を公式に導入し、宗教の力を用いて人々の思想を統一し、中央集権的な国家を築こうとしたため。 | 3. 魏の軍勢力を借りて朝鮮半島の国々を征服し、鉄資源を独占して経済的な優位性を確立しようとしたため。 | 4. 中国の皇帝から統治者としての権威を認められることで、国内の諸勢力との争いを有利に進め、統治を安定させようとしたため。 |
|---|---|---|---|
- 問3 島根県の荒神谷遺跡や加茂岩倉遺跡では、大量の銅剣や銅鐸が一箇所に埋められた状態で発見されている。これらの金属器が、当時の社会において果たしていた役割について説明したものとして、最も適切なものはどれか。（2022年 島根県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|------------------------------|
| 1. 他の集落との戦争において、殺傷能力の高い武器として実戦で用いられた | 2. 米などの収穫量を正確に計測するための度量衡として用いられた | 3. 五穀豊穡などを祈るための祭礼用の道具として用いられた | 4. 大規模な森林を切り開くための伐採具として用いられた |
|--------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|------------------------------|
- 問4 中国の歴史書である『後漢書』東夷伝には、西暦57年に倭の奴国が朝貢した際、光武帝が印綬（印とひも）を授けたという記述があります。この記述を裏付ける資料として、福岡県の志賀島で発見された「漢委奴国王」の金印について説明した文として正しいものはどれですか。（2024年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 円形の形状に鏡のような光沢があり、邪馬台国の卑弥呼が魏から授かったものである。 | 2. 正方形の台座に蛇のような形のつまみがついており、江戸時代に偶然発見された。 | 3. 木簡と呼ばれる細長い木の板に墨で刻まれており、当時の税制度を詳しく示している。 | 4. 聖徳太子が隋の皇帝に宛てた手紙の内容が、金印の表面に細かく刻まれている。 |
|--|--|--|---|
- 問5 3世紀の中国の歴史書『魏志』倭人伝において、女王卑弥呼が統治していたとされる、当時の日本列島の呼称として適切なものはどれですか。（2017年 長崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|-------|---------|--------|
| 1. 日本 | 2. 倭国 | 3. 邪馬台国 | 4. 高天原 |
|-------|-------|---------|--------|
- 問6 1世紀頃、日本（倭）の小国の王が中国の漢（後漢）の皇帝に使いを送り、皇帝から臣下として認められた証として授けられたとされる金印には、どのような文字が刻まれていますか。（2019年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|----------|---------|
| 1. 卑弥呼 | 2. 志賀島 | 3. 漢委奴国王 | 4. 親魏倭王 |
|--------|--------|----------|---------|
- 問7 大陸から稲作の技術が伝わったことで、人々の生活や集落の様子は大きく変化しました。この時期の集落において、収穫した食料を管理・保存するために設けられた特徴的な施設として適切な名称を選びなさい。（2021年 岡山県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 高床倉庫 | 2. 竪穴住居 | 3. 前方後円墳 | 4. 環濠集落 |
|---------|---------|----------|---------|
- 問8 福岡県の志賀島で発見された金印には、正方形の印面に「漢委奴国王」の五文字が刻まれており、つまみの部分は蛇を模した形状（蛇鈕）となっています。この金印を奴国の王が後漢の皇帝から授かった政治的な背景として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 富山県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 卑弥呼が「親魏倭王」の称号を得るための事前交渉として、大陸との友好関係を築くため | 2. モンゴル民族の侵攻に対抗するため、大陸の軍隊に日本列島までの援軍を要請したため | 3. 中国の皇帝から地位を認められることで、自らの権威を高めて周辺の勢力を抑えようとしたため | 4. 大陸から仏教を公式に導入するための許可を得て、国内の宗教的な統一を図ろうとしたため |
|---|--|--|--|
- 問9 弥生時代の人々が、収穫した米を保存する建物の床を地面から高く設計した理由として、当時の工夫を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------------|--|--|------------------------------------|
| 1. 洪水が発生した際に建物全体が水に浮くようにし、米が濡れるのを防ぐため | 2. 床下を家畜の飼育スペースとして利用し、限られた土地を有効に活用するため | 3. 風通しを良くして湿気を防ぐとともに、ねずみなどの害獣が侵入するのを防ぐため | 4. 敵に米を奪われないよう、床下に深い穴を掘って隠し場所を作るため |
|---------------------------------------|--|--|------------------------------------|
- 問10 3世紀の中国（魏）の歴史書には、当時の日本の様子が記述されています。邪馬台国の女王である卑弥呼が、魏の皇帝から授かった称号と品物の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2023年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------|-----------------|------------------|-------------------|
| 1. 倭王武の称号と、鉄剣 | 2. 漢委奴国王の称号と、金印 | 3. 征夷大將軍の称号と、刀や鎧 | 4. 親魏倭王の称号と、金印や銅鏡 |
|---------------|-----------------|------------------|-------------------|
- 問11 弥生時代の高床（式）倉庫において、柱と床が接する部分に「ネズミ返し」と呼ばれる板状の部材が取り付けられた理由として、当時の社会背景を踏まえた説明はどれですか。（2021年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 大陸から新たな建築技術が伝来し、建物の耐震性を高めて大規模な集落の崩壊を防ぐ必要があったから。 | 2. 集落間の争いが激しくなったため、床下に敵が潜り込んで火を放つことを防ぐ防壁が必要だったから。 | 3. 稲作の開始によって収穫した食料を蓄えるようになったため、その貯蔵分を害獣から保護する必要があったから。 | 4. 定住生活が始まったことで、家畜として飼育し始めた動物が建物内に入り込むのを防ぐ必要があったから。 |
|--|---|--|---|
- 問12 出土した人骨の統計において、縄文時代に比べて弥生時代は武器などによる傷を受けた割合が高いことが分かっています。こうした背景から、当時の人々が敵の侵入を防ぐために、居住域の周囲に深い堀や溝を巡らせた集落を建設しました。この防御的な構造を持つ集落を何と呼びますか。（2024年 北海道公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1. 高床倉庫 | 2. 前方後円墳 | 3. 竪穴住居 | 4. 環濠集落 |
|---------|----------|---------|---------|
- 問13 紀元前4世紀頃から稲作が普及し始めた弥生時代において、近畿地方を中心に多く発見されている、釣鐘のような形をした代表的な青銅器の名称は何ですか。（2020年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|-------|-------|----------|
| 1. 勾玉 | 2. 埴輪 | 3. 銅鐸 | 4. 前方後円墳 |
|-------|-------|-------|----------|